

長崎県障害者スポーツ大会競技種目及び障害別適用表

1 陸上競技

◎男女別・年齢区分別 △男女混合・年齢区分なし ▲男女別・年齢区分なし

				競走										投てき							
				No.	障 害 区 分	50m	100m	200m	400m	800m	1500m	スラローム	4×100mリレー	立幅跳	走幅跳	砲丸投	ソフトボール投	ジャベリックスロー	ピンバグ投		
肢体不自由	1	上肢	1	手部切断 片前腕切断、片上肢不完全 片上腕切断、片上肢完全	◎	◎				◎			◎	◎	◎	◎	◎				
			2	両前腕切断、片前腕・片上腕切断 両上肢不完全	◎	◎					◎	◎									
			3	両上腕切断、両上肢完全	◎	◎							◎	◎							
		下肢	4	片下腿切断、片下肢不完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎				
			5	片大腿切断、片下肢完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎				
			6	両下腿切断	◎	◎							◎		◎	◎	◎				
			7	片下腿・片大腿切断 両下肢不完全	◎								◎		◎	◎	◎				
			8	両大腿切断、両下肢完全											◎	◎	◎				
		体幹	9	体幹 ※	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎				
	2	車いす 脳性 常用、 以外 使用で	10	第6頸髄まで残存	◎	◎					◎							◎			
			11	第7頸髄まで残存		◎	◎		◎	◎	◎								◎		
			12	第8頸髄まで残存		◎	◎		◎	◎	◎				◎	◎	◎				
			13	下肢麻痺で座位バランスなし		◎	◎		◎						◎	◎	◎				
			14	下肢麻痺で座位バランスあり		◎	◎		◎	◎					◎	◎	◎				
			15	その他の車いす		◎	◎		◎						◎	◎	◎				
	3	(脳性麻痺、 脳血管疾患、 脳外傷 等)	16	四肢麻痺で車いす使用	◎						◎								◎		
			17	けって移動	◎						◎									◎	
			18	片上下肢、片上肢で車いす使用	◎						◎						◎	◎			
			19	上肢で車いす使用	◎	◎	◎		◎	◎	◎				◎	◎	◎				
			20	その他走不能											◎	◎	◎				
			21	上肢に不随意運動を伴う走可能	◎	◎	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎				
			22	その他走可能	◎	◎	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎				
	4		23	電動車椅子常用 ※							◎								◎		
視 覚 障 害		24	視力0から0.01まで	◎	◎	◎		◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎					
		25	その他の視覚障害者	◎	◎	◎		◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎					
聴覚、平衡機能障害、 音声・言語・そしゃく機能障害		26	聴覚障害	◎	◎	◎		◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎					
知 的 障 害		27	知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎			△	◎	◎		◎	◎				
内 部 障 害		28	内部障害 ※	◎					◎			◎	◎			◎	◎				
精 神 障 害		29	精神障害	◎	◎							◎					◎				

男女混合リレー	知的障害者（各選手団単位で編成し女子を1名以上入れること）	複数可
---------	-------------------------------	-----

※：体幹とは、頸部・胸部・腹部及び腰部（脊柱）のみに変形があるもの。（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する。）
※：電動車いす常用者とは、四肢体幹機能障害により日常生活で電動車いすを使用している者。
※：内部障害の全国大会区分は「ぼうこう又は直腸機能障害者」のみ
（脊髓損傷等で合併した「ぼうこう又は直腸機能障害者」は含まない）
※：スパイクシューズの使用は認めるが事前に十分に練習をすること。
※：50m競走で使用する車椅子は日常生活用とする。
※：100m以上の車椅子競走ではヘルメットを着用すること。

2 水泳競技

◎男女別：年齢区分別 ○男女別：1部 ●男女別：2部

					自由形		背泳ぎ		平泳ぎ		バタフライ				備 考
					2 5 m	5 0 m	2 5 m	5 0 m	2 5 m	5 0 m	2 5 m	5 0 m			
肢 体 不 自 由	1	上肢	1	手部切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			2	片前腕切断、片上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			3	片上腕切断、片上肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			4	両前腕切断、両上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			5	両上腕切断、両上肢完全 片前腕・片上腕切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
		下肢	6	片下腿切断、片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			7	片大腿切断、片下肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			8	両下腿切断、両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			9	両大腿切断、両下肢完全 片下腿・片大腿切断	◎	◎	●	○	●	○	●				
		上下肢	10	片上肢切断・片下肢切断 片上肢不完全・片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●				
			11	多肢切断、片上肢切断・片下肢完全 両上肢不完全・両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●				
		体幹	12	体幹 ※	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
	2	車 い 以 原 す 外 性 常 で 麻 痺	13	第7頸髄まで残存	◎	◎	◎		◎						
			14	第8頸髄まで残存	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			15	下肢麻痺で座位バランスなし	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			16	下肢麻痺で座位バランスあり	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
	3	(脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等) 脳原性麻痺	17	四肢麻痺（車いす常用） 上肢に著しい不随意運動を伴う走不能	◎	◎	◎		◎						
			18	両下肢麻痺 上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			19	片側障害で片上肢機能全廃	◎	◎	●	○	●	○	●				
			20	その他の片側障害で走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			21	その他走可能	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
	4		22	浮具使用	◎	◎	◎		◎						
視 覚 障 害			23	視力0から0.01まで	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			24	その他の視覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
聴覚、平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害			25	聴覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
知 的 障 害			26	知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			

※：体幹とは、頸部・胸部・腹部及び腰部（脊柱）のみに変形があるもの。
（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する。）

3 アーチェリー

◎男女別、年齢区分別 ●男女別

※全国大会出場希望者は上・中級に出場すること			リカール				コンパウンド		備考			
			上級	中級	初級	初心者	上級	中級				
			(50m+300m)	(30m+300m)	(20m+200m)	(10m+100m)	(50m+300m)	(30m+300m)				
No.			障 害 区 分									
肢体不自由	脳原性麻痺以外で車いす常用	1	第8頸髄まで残存		◎	◎	◎	◎	●	●		
		2	その他の車いす		◎	◎	◎	◎	●	●		
	切断・機能障害	3	上肢障害		◎	◎	◎	◎				
		4	下肢障害（椅子・車いす使用を含む）		◎	◎	◎	◎				
		5	体幹 ※		◎	◎	◎	◎				
	脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等)	6	脳原性麻痺（椅子・車いす使用を含む）		◎	◎	◎	◎				
聴覚、平衡機能障害、音声・言語・しゃく機能障害		7	聴覚障害		◎	◎	◎	◎				
内 部 障 害		8	内部障害 ※		◎	◎	◎	◎				

※：体幹とは、頸部・胸部・腹部及び腰部（脊柱）のみに変形があるもの。（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する。）

※：内部障害の全国大会区分は「ぼうこう又は直腸機能障害者」のみ
脊髄損傷等で合併した「ぼうこう又は直腸機能障害者」は含まない

4 卓球競技

◎男女別、年齢区分別

			No.	障 害 区 分	卓球	STT	備考
肢体不自由	1	上肢	1	片上肢障害	◎		
			2	両上肢障害	◎		
		下肢	3	片下腿切断、片下肢不完全	◎		
			4	片大腿切断、両下腿切断	◎		
				片下肢完全、片下肢不完全	◎		
		5	片下腿・片大腿切断 両大腿切断、両下肢完全	◎			
	体幹	6	体幹 ※	◎			
	2	脳原性麻痺以外で 車いす常用、使用	7	第8頸髄まで残存	◎		
			8	座位バランスなし	◎		
			9	その他の車いす	◎		
	3	脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳血管疾患、 脳外傷等)	10	車いす使用	◎		
			11	杖・松葉杖使用	◎		
			12	上肢に不随意運動あり	◎		
			13	上肢に不随意運動なし	◎		
14			片側障害	◎			
視 覚 障 害			15	【アイマスクあり】		◎	
			16	【アイマスクなし】	◎		
聴覚、平衡機能障害、 音声・言語・そしゃく機能障害			17	聴覚障害	◎		
知 的 障 害			18	知的障害	◎		
内 部 障 害			19	内部障害 (全国大会なし)	◎		
精 神 障 害			20	精神障害	◎		

※：体幹とは、頸部・胸部・腹部及び腰部。（脊柱）のみに変形があるもの。（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する。）

5 フライングディスク

◎男女同一区分 ●男女別

		アキュラシー		ディスタンス		備考
		ディストリート5		座位	立位	
肢体不自由		◎	アキュラシー ディスリート7は 県大会では実施しない	●	●	
視覚障害						
聴覚障害						
知的障害						
精神障害（全国大会なし）						
内部障害 ※						

※：「アキュラシー」と「ディスタンス」をセットで1種目とする。
※：内部障害の全国大会区分は「ぼうこう又は直腸機能障害者」のみ
脊髄損傷等で合併した「ぼうこう又は直腸機能障害者」は含まない

6 ボッチャ 個人戦 【全国大会選考会種目】

	障害区分			区分番号	障害区分・解説	競技スタイル	
						立位	座位
男女共通 各選手団 申込者数制限なし	肢体不自由	1	切断・機能障害	1	多肢切断 両下肢完全 両上肢不完全および両下肢不完全	△	
		2	脳原性麻痺以外 で車いす常用、 使用	2	第6頸髄まで残存		△
				3	第7頸髄まで残存		△
				4	第8頸髄まで残存		△
				5	多肢切断		△
		3	脳原性麻痺 ・脳性麻痺 ・脳血管疾患 ・脳外傷 等	6	四肢麻痺で車いす常用または、使用		△
				7	けって移動		△
				8	片上肢で車いす常用または、使用		△
				9	その他走不能	△	
		4		10	電動車いす使用		△

※座位とは、車いす及び椅子に座った競技スタイルを言う。

※座位で競技する選手（区分2～8及び10）で、移動したり、方向を変えたりすることが機能的に困難な者にスポーツアシスタントを、ランプ使用者にはランプオペレーターをそれぞれ選手1名につき1名を認める。

※立位で競技する選手については、安全上の配慮から、投球時以外はボックス内に椅子を準備し、座位にて待機してもよい。

※脳原生麻痺で、四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で上肢による車いす使用者はすべて四肢麻痺（区分6）として区分判定する。

※区分10は、四肢もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者を対象とする。

7 ボッチャ 団体戦 【レクリエーション種目】

男女共通 1チーム 3人～4人 各選手団3チーム以内 但し、東彼・北松選手団は 4町編成につき4チームまで	競 技 者	1	すべての障害者を参加対象とする。
		2	
		3	
		4	

8 ボウリング

知的障害者	知的障害者で男女別、年齢区分で実施する
-------	---------------------

9 ユニカール（団体競技） 【レクリエーション種目】

男女共通 各選手団4チーム以内 1チーム 3人～4人	競 技 者	1	すべての障害者を参加対象とする。
		2	
		3	
		4	